

令和8年度

令8現建橋工 第3号

市道滝之又旧道2号線 才之神橋補修工事

[魚沼市 小平尾 地内]

<数量計算書>

(当 初)

魚沼市

5.1 数量総括表

(1) 才之神橋

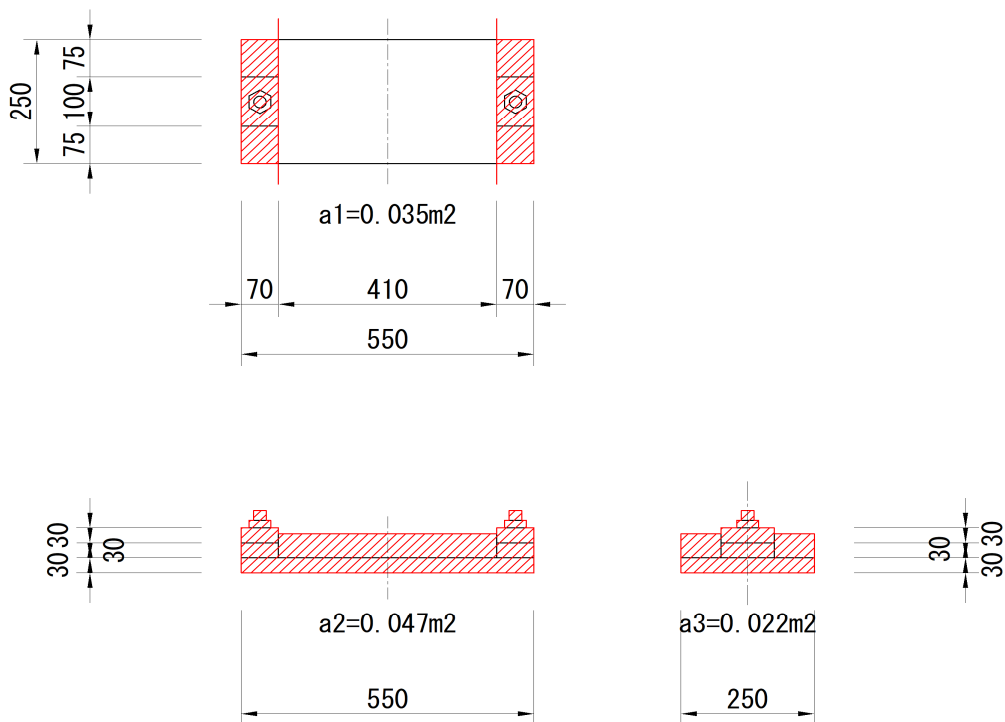
種 別	規 格	単位	A1 (左岸)	A2 (右岸)	合 計	摘 要
塗装塗り替え工（支承部）						
塗装塗り替え工	RC-Ⅲ、塗布形素地調整軽減剤	m2	0.5	0.5	1.0	
伸縮装置取替え工（止水対策）						
伸縮装置取替え工	高性能止水材	m	6.21	6.21	12.4	

5.2 塗装塗替え工（支承部）

支承（板支承）の塗装塗り替え工数量は、CAD計測により算出した。

(1) 塗装数量総括表

	単位	A1(左岸)	A2(右岸)	合 計
支 承	m2	0.519	0.519	1.038



部材	幅	長	面積(A)	面数	塗装面積	摘要
	W(mm)	L(mm)	W・L(m2)	n	A・n (m2)	
鋼製支承：板支承						
a1			0.035	1	0.035	
a2			0.047	2	0.094	
a3			0.022	2	0.044	
			1基	小計	0.173	
			3基	合計	0.519	

(2) 塗料必要数量算出(Rc-Ⅲ塗装系 (はけ・ローラー))

① 防食下地(塗布形素地調整軽減材) 200g/m2		
1.038 × 0.200	=	0.208 kg (1缶:1.2kg)
② 下塗り(弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料) 200g/m2、2回/層塗り		
1.038 × 0.200 × 2	=	0.415 kg (1缶:5kg)
③ 中塗り(ふっ素樹脂塗料用中塗り) 140g/m2		
1.038 × 0.140	=	0.145 kg (1缶:4kg)
④ 上塗り(ふっ素樹脂塗料上塗り) 120g/m2		
1.038 × 0.120	=	0.125 kg (1缶:3kg)

(3) 希釈剤必要数量算出 比重0.85

① 防食下地(塗布形素地調整軽減材)		
		無希釈
② 下塗り(塗料用シンナー) 塗料使用量の10%		
0.415 × 0.100 ÷ 0.85	=	0.049 リットル
③ 中塗り(塗料用シンナー) 塗料使用量の10%		
0.145 × 0.100 ÷ 0.85	=	0.017 リットル
④ 上塗り(塗料用シンナー) 塗料使用量の10%		
0.125 × 0.100 ÷ 0.85	=	0.015 リットル
合計		0.081 リットル (1缶:4L)

5.3 伸縮装置取替え工（高機能止水材）

数量表

名 称	品名又は仕様	単位	数 量	備 考
施 工 延 長	-	m	12.424	
プライマー	F C コ ー ト	L	2.4	
弾 性 合 材	弾性合材舗装材	m ³	0.150	
止 水 材	高性能止水材	m	12.424	

内訳

1. 施工延長

A1部	6.212	m
A2部	6.212	m
計	12.424	m

2. プライマー

A1部	(0.30 + 0.040 × 2) × 6.212 × 0.5L/m ²	=	1.18	L
A2部	(0.30 + 0.040 × 2) × 6.212 × 0.5L/m ²	=	1.18	L
計			2.36	L

3. 弾性合材

A1部	0.30 × 0.040 × 6.212	=	0.075	m ³
A2部	0.30 × 0.040 × 6.212	=	0.075	m ³
計			0.150	m ³
	0.15 × 2100 × 1.1(ロス率)	=	346.7	kg

4. 止水材

伸縮部

A1部	6.212	m
A2部	6.212	m
計	12.424	m

5. 撤去工

(1) コンクリート切断

$$A1 \cdot A2部 \quad 6.212 \quad \times \quad 2 \quad + \quad 6.212 \quad \times \quad 2 \quad = \quad 24.848 \quad m$$

(2) コンクリート面積（無筋）

$$A1 \cdot A2部 \quad 6.212 \quad \times \quad 0.30 \quad + \quad 6.212 \quad \times \quad 0.30 \quad = \quad 3.727 \quad m^2$$

$$3.727 \quad \times \quad 0.04 \quad (\text{想定}) \quad = \quad 0.149 \quad m^3$$

$$0.149 \quad \times \quad 2.35 \quad = \quad 0.350 \quad t$$